

Quest® NetVault® Backup Plug-in for SQL Server 12.2

リリース・ノート

2019年4月

本リリース・ノートには、Quest® NetVault® Backup Plug-in for SQL Server のリリースに関する情報が記載されています。

トピック：

- このリリースについて
- 新機能
- 拡張機能
- 解決済みの問題
- 既知の問題
- システム要件
- 製品ライセンス
- 追加リソース
- アップグレードおよびインストールの手順
- グローバリゼーション
- 企業情報

このリリースについて

Quest NetVault Backup (NetVault Backup) Plug-in for SQL Server (Plug-in for SQL Server) 12.2 は、拡張機能が含まれたマイナー・リリースです。製品の詳細なドキュメントは下記サイトからご覧いただけます。
<https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents>

新機能

Plug-in for SQL Server 12.2 の新機能：SQL Server 2017 for Linux を使用したオンライン仮想デバイス・インターフェイス (VDI) バックアップのサポートを追加しました。この機能は、Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 7.3/RHEL 7.4、SUSE Linux Enterprise Server (SLES) 12 SP2/SP3、および Ubuntu 16.04 をサポートしています。対応しているバックアップ・タイプは、フル・データベース、差分データベース、コピーのみ、増分トランザクション・ログ、および Tail-Log です。(DNPSS-1002)

拡張機能

次は、NetVault Backup Plug-in for SQL Server 12.2 に実装されている拡張機能のリストです。

表 1. 一般的な拡張機能

拡張機能	問題 ID
バックアップ・ジョブに [読み取り専用データベースをバックアップしない] オプションが追加され、バックアップ・ジョブから読み取り専用データベースを除外できるようになりました。このオプションは、 コピーのみ バックアップには適用されません。	DNPSS-766
Dell Compellent 製品ラインのハードウェア・ベース、統合 VSS スナップショットで、 [複数のスナップショットを使用して、システム・リソースの需要を制限] オプションを使用するためのサポートが追加されました。このオプションを [スナップショットを永続的に保持] オプションと併せて使用すると、バックアップは常にストレージに送信され、永続的なスナップショットとしては保持されません。	DNPSS-1013
Dell Compellent 製品ラインにハードウェア・ベース、統合 VSS スナップショットを使用した AlwaysOn 可用性グループのサポートを追加しました。	DNPSS-1014
Windows Server 2016 以降での SQL Server 2019 のサポートを追加しました。	DNPSS-1053
SQL Server 2014、2016、2017、および 2019 での Windows Server 2019 のサポートを追加しました。	DNPSS-1056

解決済みの問題

本リリースで対処された問題は以下のとおりです。

表 2. 解決済みの一般的な問題

解決済みの問題	問題 ID
保存されているすべての [デフォルトのバックアップ オプション] 設定が消去される問題を修正しました。	DNPSS-762 (30278)
[SQL Server インスタンス内で設定された SQL Server 圧縮を使用] オプションと [SQL Server 圧縮を使用] オプションが [バックアップ圧縮] オプションのリストに表示されない問題を修正しました。	DNPSS-1041、 DNPSS-1042

既知の問題

サードパーティ製品に起因する問題を含む、リリース時に確認されていた問題は以下のとおりです。

表 3. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題 ID
データベース名が変更または再配置された場合に、ファイルストリーム・データで SQL Server インスタンスをリストアすると失敗する。データベースにファイルストリーム・データまたはファイルが含まれている場合に、リストア中そのデータベースの名前を変更したり再配置したりすると、エラー・メッセージが表示され、リストアは失敗します。VSS ベースのリストアで、「ファイル <filestreamGroupName> が <originalFilestreamGroupDirectory> にリストアできません」というメッセージが表示されます。WITH MOVE を使用してファイルの有効な場所を確認します。	DNPSS-323 (17196、 MSG-402)
[ターゲット・ディレクトリへデータベース・ファイルをコピー] 機能を使用する場合、ファイルストリーム・データを含む VSS ベースのバックアップからデータベース・ファイルをリストアすると、フォルダ構造が保持されない。サブフォルダを含むデータベースの VSS ベースのバックアップをリストアすると、すべてのファイルが同じフォルダにリストアされます。つまり、ディレクトリ構造が平坦化されます。データベースのフォルダ構造は再作成されないため、データベースにアクセスしようとすると、ファイルアクティベーション・エラーが発生します。	DNPSS-327 (17200、 MSG-406)
プラグインが 1 つのノードでの開始に失敗すると、ノードにバックアップするデータがない場合でも、AlwaysOn 可用性グループのバックアップ・ジョブが失敗する。	DNPSS-862 (31573)
[ターゲット・ディレクトリへデータベース・ファイルをコピー] リストア・オプションを使用する場合、SQL Server クライアントまたはサーバー・ソフトウェアがリストア先のサーバーで実行されていないと、VSS 関連のエラーが発生して失敗することがあります。	DNPSS-1031

表 4. サードパーティの既知の問題

既知の問題	問題 ID
SQL Server 2012 以降にアップグレードする場合、SQL Server 2008 以降を使用して作成されたバックアップをリストアすることで、データベースを作成できますが、マスター、モデル、または MSDB のバックアップをリストアすることはできません。	DNPSS-504 (25048)

システム要件

Plug-in for SQL Server 12.2 をインストールする前に、お使いのシステムが『Quest NetVault Backup 互換性ガイド』（<https://support.quest.com/technical-documents> で入手可能）に記載の要件を満たしていることを確認してください。

アップグレードと互換性

Plug-in for SQL Server 12.2 では、NetVault Backup 11.4.5 以降が必要です。サポートされるプラットフォームの詳細については、『Quest NetVault Backup 互換性ガイド』を参照してください。

製品ライセンス

NetVault Backup サーバー環境でライセンス・キーを取得するには、メイン NetVault Backup サーバーの NetVault マシン ID を確認します。また、Oracle や MySQL、PostgreSQL、SQL Server、Exchange などのアプリケーション・プラグインを実行しているクライアントのマシン ID も確認する必要があります。

NetVault 設定ウィザードを使用して、製品のライセンス・キーをインストールできます。代わりに [クライアント管理] ページからライセンス・キーをインストールすることもできます。

- [マシン ID の取得](#)
- [設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール](#)
- [\[クライアント管理\] ページからのライセンス・キーのインストール](#)

マシン ID の取得

- 1 NetVault Backup WebUI を起動します。
- 2 [ナビゲーション] パネルで、[クライアント管理] をクリックします。
- 3 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
- 4 [クライアント表示] ページで、マシンIDと正確に同じものが [クライアント・サマリ] テーブルに表示されます。

設定ウィザードを使用したライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[ガイド付き設定] をクリックします。
- 2 [NetVault設定ウィザード] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
- 3 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンス・キー文字列の入力] ボックスに、ライセンス・キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[実行] をクリックします。
キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。

[クライアント管理] ページからのライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[クライアント管理] をクリックします。
- 2 [NetVault Backup Clients] リストで利用可能なマシンを選択し、[管理] をクリックします。
- 3 [クライアント表示] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
- 4 [ライセンスのインストール] ダイアログ・ボックスに、ライセンス・キーを入力するか、またはコピーして貼り付けて、[実行] をクリックします。
キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。
- 5 ダイアログを終了するには、[閉じる] をクリックします。

アップグレードおよびインストールの手順

アップグレードおよびインストール手順の詳細については、『Quest NetVault Backup Plug-in for SQL Server ユーザーズ・ガイド』を参照してください。

i **重要** : Plug-in for SQL Server v5.0 より、本プラグイン名は **MS SQL** から **SQL Server** に変更されました。v5.0 より前のバージョンからアップグレードする場合は、v6.0 にアップグレードする前に旧バージョンのソフトウェアをアンインストールしないよう注意してください。v6.0 にアップグレードした後、12.2 へのアップグレードを完了できます。旧バージョンの上に v6.0 をインストールすることにより、旧バージョンで作成したバックアップを本プラグインで確実にリストアできるようになります。

v6.1 でプラグイン名が追加で変更されたことにより、**6.1 より前のバージョンを使用している場合は、必ず既存のプラグインを削除してから新しいバージョンをインストールしてください。** そうすることで確実に、前のプラグイン名が入った項目が削除されてから、新しい名前の項目がインストールされます。

追加リソース

以下から追加情報を入手できます。

- [オンライン製品ドキュメント](#)
- [NetVault コミュニティ](#)

グローバル化

ここでは、北米以外の地域のお客様に必要な、この製品を英語以外の言語設定でインストールして構成する方法を説明します。このセクションで説明する内容は、他の製品マニュアルに記載されているサポート対象プラットフォームや設定などの情報に代わるものではありません。

本リリースは、Unicode に対応しており、あらゆる文字セットをサポートしています。また、多言語データの同時操作をサポートしています。このリリースを利用できる対象地域は次のとおりです。北米、西ヨーロッパ、ラテンアメリカ、中央ヨーロッパ、東ヨーロッパ、極東アジア、日本。双方向のテキスト（アラビア語とヘブライ語）をサポートしています。

本リリースは次の言語にローカライズされています：中国語（簡体）、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語。

本リリースには、次の既知の機能または制限事項があります：以前は、SQL Server プラグインで「マルチバイト文字セット」がサポートされていました。

企業情報

Quest は、急速に変化する企業 IT の世界にソフトウェア・ソリューションを提供します。データの急増、クラウドの拡張、ハイブリッド・データセンター、セキュリティの脅威、規制要件によって生じる課題を簡素化することができます。弊社は、Fortune 500 の 95% の企業および Global 1000 の 90% の企業など、100 か国におよぶ 130,000 社に対するグローバル・プロバイダーです。1987 年以来、データベース管理、データ保護、ID およびアクセス管理、Microsoft のプラットフォーム管理、統合エンドポイント管理などのソリューションのポートフォリオを構築してきました。Quest により、組織は IT 管理に費やす時間を短縮し、ビジネスの革新に費やす時間を増やすことができます。詳しくは、<http://www.bakbone.co.jp> を参照してください。

テクニカル・サポート用リソース

テクニカル・サポートは、Quest の有効な保守契約を締結している場合、または試用版を保有している場合にご利用いただけます。Quest サポート・ポータル (<https://support.quest.com/ja-jp>) にアクセスすることができます。

サポート・ポータルには、問題を自主的にすばやく解決するために使用できるセルフヘルプ・ツールがあり、24 時間 365 日ご利用いただけます。サポート・ポータルでは次のことを実行できます。

- サービス・リクエストの送信と管理。
- ナレッジベース記事の参照。
- 製品に関するお知らせへの登録。
- ソフトウェアと技術文書のダウンロード。
- 入門ビデオの閲覧。
- コミュニティ・ディスカッションへの参加。
- サポート・エンジニアとのオンライン・チャット。
- 製品に関する支援サービスの表示。

本製品に使用されているサードパーティ製品

この製品には、以下のサードパーティ製コンポーネントが含まれています。サードパーティのライセンス情報については、<https://www.quest.com/legal/license-agreements.aspx> を参照してください。アスタリスク (*) が付いているコンポーネントのソース・コードについては <https://opensource.quest.com> を参照してください。

表 5. 本製品に使用されているサードパーティ・ソフトウェアのリスト

コンポーネント	ライセンスまたは承認
zlib 1.2.5	copyright © 1995-2010 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

© 2019 日本クエスト・ソフトウェア株式会社

ALL RIGHTS RESERVED.

本書には、著作権によって保護されている機密情報が記載されています。本書に記載されているソフトウェアは、ソフトウェア・ライセンスまたは機密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアは、当該契約の条項に準拠している場合限り、使用または複製することができます。本書のいかなる部分も日本クエスト・ソフトウェア株式会社の書面による許可なしに、購入者の個人的な使用以外の目的で、複写や記録などの電子的または機械的ないかなる形式や手段によっても複製または転送することはできません。

本書には、Quest Software 製品に関連する情報が記載されています。明示的、黙示的、または禁反言などを問わず、本書または Quest Software 製品の販売に関連して、いかなる知的所有権のライセンスも付与されません。本製品の使用許諾契約の契約条件に規定されている場合を除き、QUEST SOFTWARE はいかなる責任も負わず、製品に関連する明示的、黙示的または法律上の保証（商品性、特定の目的に対する適合性、権利を侵害しないことに関する黙示的保証を含む）を否認します。QUEST SOFTWARE は、損害が生じる可能性について報告を受けたとしても、本ドキュメントの使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、必然的、懲罰的、特有または偶発的な障害（無期限、利益の損失、事業中断、情報の損失も含む）に対しても責任を負わないものとします。Quest Software は、本書の内容の正確性または完全性について、いかなる表明または保証も行わず、通知なしにいつでも仕様および製品説明を変更する権利を有します。Quest Software は、本書の情報を更新する一切の義務を負いません。

本文書の使用に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本クエスト・ソフトウェア株式会社
宛先：法律部門
東京都新宿区西新宿 6-10-1
日土地西新宿ビル 13F

日本国内および海外の事業所の情報に関しては、弊社の Web サイト (<https://www.quest.com/jp-ja>) を参照してください。

特許

高度なテクノロジーは Quest Software の誇りです。特許および出願中の特許がこの製品に適用される可能性があります。この製品に適用される特許に関する最新情報については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal> の弊社 Web サイトを参照してください。

商標

Quest、Quest ロゴ、および NetVault は、日本クエスト・ソフトウェア株式会社の商標および登録商標です。Quest の商標の詳細な一覧については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal/trademark-information.aspx> を参照してください。その他すべての商標および登録商標は各社に帰属します。

凡例

- **警告**：警告アイコンは、潜在的な資産の損害、個人の負傷または死亡の可能性を表しています。
- ⚠ **注意**：注意アイコンは、指示に従わなかった場合に、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを表しています。
- i **重要、メモ、ヒント、モバイル、またはビデオ**：情報アイコンは、サポート情報を表しています。